

## 「胸部外科」特集原稿募集

2023年1月号（76巻1号）において標記のテーマの特集を行いますので奮ってご応募ください。

テーマ

## 肺癌縮小手術における工夫と現況

内視鏡やロボットなどの手術実践における支援技術や機器の進歩、CTなどの画像診断機器の性能の向上や画像解析手法の進歩などが急速にすすんだ結果、早期における肺癌病変の発見、術前における癌組織の進展状況にかかわる精密な情報の取得、術中における局在同定法の向上、そして得られた情報を最大限に活かせる手術手技や術式の精緻化が可能となり、肺癌の局在や進展度に応じた実施する手術の選択肢が近年急速に拡大している。そして、手術の精緻化はとりも直さず病変の確実な切除と最小限の手術の両者を満足させることを可能とし、患者にとってきわめて大きなメリットとなっていることはいうまでもない。

このような肺癌縮小手術を安全・確実に実践するために欠かすことのできない日進月歩の診断、局在同定、そして手術手技や術式の工夫などにかかわる最新の情報を広く共有し、最新の技術や考え方の均てん化を図り日々の診療に活かしていただくことがきわめて重要と考え、本特集を組ませていただいた。幅広い経験に基づいた肺癌縮小手術の安全・確実な実践のための手技や術式の工夫などについて、できるだけ多くの施設から報告していただければ幸いである。

『胸部外科』編集主幹 近藤 丘，小野 稔

\*

\*

\*

- **内 容**：臨床と研究、臨床経験などテーマに沿ったもの
- **応募方法**：予定タイトル、著者名、施設名、ミニ抄録を400字詰原稿用紙1枚に収めて**2022年5月31日（火）**までにお送りください（**E-mailでも構いません**）。  
編集委員会で採否を決めさせていただきます。2022年6月末日までにご連絡いたします。  
なお採用論文は下記のとおりご執筆をお願いいたします。
- **原稿枚数**：400字詰原稿用紙12枚以内（英文summaryを含む）、図表6枚以内
- **原稿締切日**：2022年8月31日（水）
- **掲 載 号**：『胸部外科』76巻1号（2023年1月号）  
宛先：☎ 113-8410 東京都文京区本郷三丁目42-6（株）南江堂『胸部外科』編集室  
TEL：03-3811-7619 / FAX：03-3811-8660 / E-mail：pub-jt@nankodo.co.jp